

ハイブリッド型 国際ワークショップ *Hybrid International Workshop*



カーボンニュートラルな宇都宮市の未来
-スウェーデンの先進都市報告から考える-



*A Carbon-Neutral Future for Utsunomiya City:
Considering from a Swedish Model City Report*

2022年10月19日(水)

12:30-14:00

峰キャンパス5号館

ラーニングcommons2

オンライン (ZOOM)

同時配信

言語：日本語・英語（同時通訳付）

事前申込要(10/16まで) [<https://forms.gle/5bqgBHYW3VN6GjZi9>]



主催：宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター UU3Sプロジェクト（高橋若菜研究室）
ルンド大学国際産業環境経済研究所 SSCプロジェクト（IIIEE, Lund University, Sweden）
協力：宇都宮市環境政策課 NPO法人うつのみや環境行動フォーラム

開催の趣旨

深刻な気候危機を目前に、宇都宮市は、2030年までに温室効果ガス半減、2050年カーボンニュートラル実現という目標を掲げました。そのためには、ライフスタイルや産業・社会構造を抜本的に見直す必要があります。しかしこれは決して容易なことではありません。

世界の多くの都市も、カーボンニュートラルに向けて苦心しています。一方、持続可能でイノベティブな方法で、カーボンニュートラルに向けて着実に変革を遂げている地域もあります。スウェーデンのルンド市やマルメ市は、そうした先進都市の一環です。幅広い社会共創をもとに、2030年のカーボンニュートラル達成をめざして着実に前進しています。

本国際ワークショップでは、宇都宮市の政策担当者が市のカーボンニュートラル戦略や課題について報告します。続いて、スウェーデンからのオンライン中継で、ルンド大学の大学院生グループがルンド市やマルメ市の先駆的取組を報告します。

パネルディスカッションでは、このようなモデル都市の取組みを参照として、宇都宮市は、豊かな自然や独自性を活かしながら、どのようにカーボンニュートラルへの持続可能な移行戦略を練っていくのかを、宇都宮市、NGO、宇都宮大学、ルンド大学のチームとともに考えます。

プログラム



12:15 開場(教室、ZOOM)

12:30 開会 挨拶 松金公正(宇都宮大学 副学長)

趣旨説明: 高橋若菜(宇都宮大学国際学部教授)

12:40 基調講演「宇都宮市のカーボンニュートラル戦略と課題」

武田勝行(宇都宮市環境政策課課長)

13:10 スウェーデンの先進事例報告(ルンド大学IIIIEE SSCプロジェクト大学院生チーム)

13:25 パネルディスカッション

13:55 閉会挨拶 バーナデット・キッシュ(ルンド大学IIIIEE SSCプロジェクトコーディネーター)

14:00 閉会



基調講演
パネリスト
武田勝行
宇都宮市
環境政策課
課長



スウェーデン報
告・パネリス
ト, Azusa
Lindwall,
Adriana
Fernández,
Silvia Kim and
Maëlle Soulis
ルンド大学IIIIEE



パネリスト
遠藤孝一
(公財)日本
野鳥の会理
事長、NPO
法人オタ
カ保護基金
代表



パネリスト
UU3S
Project
高橋この葉
藤田雅
山崎彩貴
宇都宮大学
国際学部
3年



開会挨拶
松金公正
宇都宮大学
副学長
(グローバ
ル戦略担
当)



閉会挨拶
Bernadett
Kiss, Dr.
ルンド大学
IIIIEE講師・
コーディネ
ーター



趣旨説明:
パネル司会
高橋若菜
宇都宮大学
国際学部教
授/多文化
公共圏セン
ター長

問合せ: 〒321-8505 宇都宮市峰町350 宇都宮大学国際学部附属 多文化公共圏センター

メール: takahashioffice.uu@gmail.com (高橋研究室) 電話番号 028-649-5196 (平日10-16時)

主催: 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター UU3Sプロジェクト (高橋若菜研究室)

ルンド大学国際産業環境経済研究所 SSC (Sustainability Solution in Context)プロジェクト

協力: 宇都宮市環境政策課 (宇都宮市と宇都宮大学の「相互有効協力協定書」に基づくものです。)

NPO法人うつのみや環境行動フォーラム

後援: 宇都宮市SDGs人づくりプラットフォーム

備考: UU3Sプロジェクトは、栃木県大学地域連携活動支援事業による助成を受けています。